

令和7年度第三学期転学・編入学募集 募集要項

1 転学・編入学募集の目的

高等学校等入学後の進路変更希望に応え、中途退学の未然防止を図るとともに、教育の機会を確保する。

2 募集人員

	I部	II部	III部
第1学年相当	11名	17名	45名
第2学年相当	2名	12名	24名
第3学年相当	1名	12名	25名
第4学年相当	53名	45名	36名

3 応募資格

(1) 都内に住所又は勤務先を有する者。ただし、入学日までに都内に住所又は勤務先を有することが確実な者も応募することができる。※証明書類が必要です。

(2) 高等学校、中等教育学校の後期課程又は高等専門学校の第1学年以上に在籍する者で、次のいずれかを満たす者。

第1学年相当：高等学校での修得単位数が19単位以下の者が出席できる。

第2学年相当：高等学校での修得単位数が20単位以上38単位以下の者が出席できる。

第3学年相当：高等学校での修得単位数が39単位以上56単位以下の者が出席できる。

第4学年相当：高等学校での修得単位数が57単位以上の者が出席できる。

4 応募手続き書類

高等学校の在籍者は(1)～(4)を提出。

ただし、(2-1)、(2-2)、(2-3)はいずれかを提出。

(1) 入学願書(本校指定の用紙)

本校、経営企画室まで直接取りに来てください。12月1日(月)～12月12日(金)

平日：午前9時30分～午後5時

(2-1) 住所の証明(都内居住者)

志願者の住所が確認できるもの(住民票記載事項証明書等)

(2-2) 転居を証明する書類(他道府県居住者のうち、入学日までに都内に住所を有することが確実な者)

(ア) 証明書(社宅の入居証明書等)を添付した保護者の申立書(転入の理由と住所を明記したもの)

(イ) 転勤に伴う場合は、原則として転勤証明書(転勤の内訳証明または辞令の写し等)を添付する。

(2-3) 在勤証明書(他道府県居住者のうち、勤務先が都内にある者)(任意の用紙)

(3) 在籍高等学校の証明

(ア) 現在在籍する高等学校の校長から都立荻窪高等学校への転学照会書(任意の用紙)

(イ) 現在在籍する高等学校の在学証明書(任意の用紙)

(ウ) 本校指定の「成績・単位修得証明書」(本校指定の用紙)

現在在籍する高等学校の成績、単位修得状況、および在籍学年での履修状況を証明したもの(出欠等の記載も含む)

(4) 入学考查料 950円

受付当日、窓口にて現金にて支払い。釣り銭のないようご用意ください。

5 願書受付

- ・期間 令和7年12月17日（水） 午前9時30分～正午、午後1時～午後3時
12月18日（木） 午前9時30分～正午
- ・場所 東京都立荻窪高等学校

6 選抜日

令和7年12月19日（金）

7 学力検査及び面接日程

集 合	8：30	(開門8：05)
1限 国語	9：00	～ 9：30 (30分)
2限 数学	9：45	～ 10：15 (30分)
3限 英語	10：30	～ 11：00 (30分)
4限 面接	11：15	～
発表（予定）	15：45	(1階 経営企画室前)

8 入学手続き

入学許可者は、発表後直ちに入学手続き書類の交付を受け、入学確認書を提出してください。
令和7年12月19日（金） 合格発表後～午後5時
12月22日（月） 午前9時～午後3時

9 合格者ガイダンス

令和7年12月19日（金） 午後4時～午後5時
※合格した場合、受検生本人が必ず参加すること。（保護者が同伴することも可能です。）
入学手続きを12月22日（月）に行う場合でも合格者ガイダンスには参加すること。

10 その他

- （1）選抜当日は、受検票・筆記用具・ハンコを持参する。（昼食の準備は必要ありません。）
- （2）願書貼付の写真は3×4cmのもの。正面半身脱帽、3か月以内に撮影したものを使用する。
- （3）電話による合格発表の問合せには対応できません。
- （4）合格した場合の書類提出は、令和7年12月24日（水）午前9時30分から午後3時までです。

11 留意事項

- （1）転学・編入学募集については、最初に合格した都立高等学校へ入学することを条件に、複数の都立高等学校に出願することができます。いずれかの都立高等学校に合格した場合、合格した学校での入学手続きを行っていなくても、その学校の合格発表日以降の受検はできません。
- （2）応募者が募集人員内であっても、本校の合格基準に達していないければ合格となりません。
- （3）合格した場合は、令和8年1月1日付で本校に転編入となります。
- （4）修得単位数に関わらず、本校の規定により、今年度の卒業は認められません。

問合せ先

東京都立荻窪高等学校 教務部

E-mail ogikubokou_kyoumu@section.metro.tokyo.jp